

2017  
秋  
50号

# あさがお通信

## Contents

- 1.活動紹介
- 2.連載 Dear あさがお
- 3.研修、事業報告
- 4.本部紹介など

## 今年採用の後見活動員の思い。

昨年開催しました市民向け「権利擁護サポーター研修」、「権利擁護実践者養成研修」の受講を経て、今年5月に後見業務を担う3名の「後見活動員」が新たに誕生しました。

5カ月が経ち、現在2名～6名の被後見人等を担当し、身上監護と財産管理業務を行っています。日頃から、相談員と活動上の相談や情報交換を行い、より良い後見活動を行なえるよう心がけています。ご本人の思いは？どうしていきべきなのか？と日々悩みながら活動をしています。



笹山明彦

楽しく話ができる雰囲気づくりを心掛けています。ご本人の気持ちを引き出せるように、いくつも引き出しを持てるようにしたいです。



久保田恵美子

ご本人の個別性を大事にしています。個別に関われることが楽しいです。話をよく聞き、情報提供をしっかりとるように心がけています。



木村正江

前任者が築いた信頼関係を壊さないように、色々話せる存在でいたいです。被後見人さんのことを考える割合が多くなっています。



## 「夕顔会」ご存知ですか？

毎月開催中!

毎月第3金曜日の夕方から、大津市地域包括支援センターの社会福祉士（有志）が集まり、勉強会「夕顔会」を開催しています。

皆さん、自分の担当しているケースの事例を持ち寄り、事例検討をしています。特に虐待事例は対応が難しく、家族全体に支援が必要になることもあります。そのような難題に少しでも解決の糸口を見い出そうと、参加者それぞれ違う角度からの視点を参考に支援方法を考えています。権利擁護サポートセンターも、第三者的視点でアドバイスをしたり、一緒に悩みを共有したりしています。



夕顔会は、同じ社会福祉士同士、気付いたことを出し合い、日々の関わりの中で、「このように支援してうまくいったよ」など、自身の支援の見直しや、自己研鑽する場所にもなっています。

今後も多くの地域包括支援センターの社会福祉士の方に参加いただけると嬉しく思います。





あさがおはみなさまに  
どう映っているの??

連載 vol.7

# Dear あさがお

あさがおの活動に外部から関わってくださった関係者の皆様に、あさがおへの思いや今後期待することなどを綴っていただく連載です。

今回は、有限会社天恵の岡村鐘氏さんからメッセージを頂きました。あさがおが誕生したのは平成17年2月、天恵さんが設立された翌年でした。出会いから12年、共に悩み、行動する中で、天恵さんは同志のような頼もしい存在となっています。

**あ** さひのように 明るい笑顔と

**さ** りげなく 差し出す支援の手

**か** んばって来れたのは 笑顔と支援のおかげ

**お** おくの人が言う あさがおとの出会いは宝だと



**有** てんけい おかむら しょうじ  
限会社天恵の岡村 鐘氏と申します。

天恵は「葬儀は心」との想いから平成16年4月に私、岡村と安井茂留の2人で立ち上げました葬儀会社ですが、私達もあさがおさんとの出会いを宝だと強く、強く、感じております。

**あ** さがおさんとの出会いは、死亡診断書の届け出に後見人がほとんど携わる事が無かった頃に社協の山口さんを通じて知りました。

ある日、尾崎さんからお電話を頂き“看取りまで携わりたい”とのご相談を受け、あさがおさんに出向きました。当時の事務所は以前の「あさがお通信」に書かれていた通り、お世辞にも事務所とは言い難い、しかし「ぼろは着てても・・・」をすごく感じたことを今でもはっきりと記憶しております。

➤ れからこんにちまで、あさがおさんを通じて多くの方のさまざまなお手伝いをさせて頂きましたが、その都度、人の役に立つ喜びを感じる事が出来ました。また、あさがおさんを通じて多方面の事業所の方々とも出会う事が出来ました事を何にも代えがたい喜びと感じております。

あさがおも天恵も設立から十数年が経ち、権利擁護、葬儀の状況も変わりましたが、「良い志事」をして「楽しい尽生」をスローガンにこれからもお互い切磋琢磨してまいりましょう。あさがおと天恵のおかげで“良い終活が出来た”と一人でも多くの方に言って頂くために・・・。

岡村 鐘氏



## 全国権利擁護支援ネットワーク実践交流会

9月2日・3日にかけて、青森県弘前市において第5回全国権利擁護支援ネットワークの実践交流会が開催されました。

1日目、まず主催者代表の佐藤彰一さんより「人口減少時代の地域における権利擁護支援のしくみ」をテーマに基調講演がありました。地域の権利擁護支援のとらえ方について解説をされ、これからは支援する人とされる人という固定的な考えではなく、認知症の方も障害のある方を支援する、障害のある方も子どもを支援するという、誰もが支援する人される人になる、また支援する人を支援するしくみも重要であると強調されました。また、成年後見以外の権利擁護のしくみ、特に生活支援の中でどのように権利擁護支援を担っていくかを実践の中で見つけてほしいという投げかけがありました。つづいての分科会は、「虐待はどこでも起こる～現場からの再出発から～」、「地域包括ケアと権利擁護支援」、「市民が支える権利擁護支援」、「未来デザインでワークショップ」の4グループに分かれて行われました。参加した第2分科会「地域包括ケアと権利擁護支援」の発表の中で印象に残ったものの一つとして、『これだけ多職種の取り組みをやってても利用者の地域生活がうまく進まないのは状況を主体的に動かす人がいないことである、動かすためのケースワーク力を持つ』という言葉です。誰もが必要な時に必要なサービスを利用しながら地域で暮らす権利が保障される、その実現のためには権利擁護のしくみの充実やそれを動かす人の存在がどこの地域でも不可欠だと感じました。

2日目は、全国権利擁護支援ネットワークの総会とフリーディスカッションが行われました。2日間の研修で、全国の実践者の取り組みや手法を生で聞け、同じところを目指して取り組んでいる仲間との交流は日頃の実践に勇気を与えてくれる貴重な機会だと改めて実感しました。



## 滋賀県高齢者虐待防止セミナー



10月5日、滋賀県とあさがお主催の滋賀県高齢者虐待防止セミナーをピアザ淡海にて開催しました。東邦大学の岸恵美子先生にお越しいただき、「孤立死、セルフ・ネグレクトについて考える」というテーマで講演していただきました。このセミナーは、県民が対象であったため孤立死やセルフ・ネグレクトの基本的な説明を事例や写真を使って分かりやすく説明していただきました。しかし、専門職も多数参加していたこともあり、専門的な対応の事例や対応方法などを聞いたかったという声も聞

かれました。セミナーの後半に行われた質疑応答でも、多くの参加者が質問用紙をスタッフに手渡す場面を見て、孤立死やセルフ・ネグレクトに対する関心の高さを実感しました。セルフ・ネグレクトへの対応方法はケースごとに違い、支援には時間がかかると先生もおっしゃっていましたが、支援につなげるためのヒントは今日の講演からたくさん得られたように感じられ、大変有意義なセミナーとなりました。



# 和室ができました!!

長年、開かずの扉になっていたあさがお本部2階の部屋の畳を新しく張り替えし、素敵な和室が完成しました。京町屋風のとても落ち着いた空間となっており、早速職員会議でも使用しています。



## 新任職員の紹介



たてやま めぐみ  
立山 愛

10月よりあさがお本部に配属（事務職）

10月からあさがおに入職しました立山愛です。事務職としての被後見人さんとの関わりの中で、お一人お一人のその人らしい生活の実現のサポートに携われることに喜びと感謝を感じながら、日々の業務にあたりたいです。



おおしば みゆき  
大芝 三由紀

10月16日より彦根市権利擁護サポートセンター禰に配属

彦根市権利擁護サポートセンター禰に勤務させて頂くことになりました大芝三由紀と申します。色々ご縁に感謝をし、ひとつひとつの出会いを大切に、温かみのある支援ができる相談員になれるよう努力したいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

## オレンジリボンたすきリレーに参加しました!

11月の児童虐待防止推進月間を前に、10月14・15日に開催された「第8回びわ湖一周オレンジリボンたすきリレー」に参加しました。「子どもの笑顔がいちばん」を合言葉に、延べ500名のランナーがたすきをつなぎ、ゴールを目指しました。

あさがおのメンバーもスタート地点の大津港から約8kmを走り、たすきに虐待防止のメッセージを込めて権利擁護の輪をつないできました。この啓発活動が、子どもの笑顔を守るための身近な問題として考えるきっかけになればと思います。



### 会員募集

私たちの活動に、賛同・支援頂ける個人・法人の正会員、賛助会員を募集しています。

【正会員】 個人：年会費 5,000円 入会金 1,000円  
団体：年会費 50,000円 入会金 10,000円  
【賛助会員】 個人：年会費 1口：3,000円  
団体：年会費 3口：9,000円以上



### 寄付のお願い

権利擁護を多くの方々に知っていただくため、講演会などを開催していきたいと思っています。寄付で支援頂ける方、よろしくお願い申し上げます。

《振込先》

【ゆうちょ銀行】14610-16725551

【滋賀銀行】本店営業部 普通 524265

【口座名義】特定非営利活動法人あさがお 理事長 竹下育男



ぎしぎしと 山車が練りだす 鉦太鼓



純坊

